

## 第49回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成17年8月21日(日) 13時00分～15時00分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7名  
出席委員の氏名 児玉 昭義 中島 和晃  
欠席委員の氏名 久保田 隆治 小島 かほる 奥田 友彌  
小島 隆雄 島田 貫司  
放送事業者側出席 中丸 宗幸 菊池 正和 須藤 一郎
4. 議題
  1. 9月以降の番組編成について
  2. 再免許の手続きについて
  3. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容  
議 長：須藤 一郎  
出欠席者の確認をして会議に入った。  
次に本日の審議事項の発議を提案。  
会社側委員：9月からの番組編成に関しては、「70's & 80's」は終了、「きーてるナイト」の放送時間を22:10～に繰り上げる。「Woody Life」を終了、新番組「美～なす High Way」を同時間枠で放送する。「ヤングパワー」の内容を充実するため安川女史に協力を依頼した。  
委 員：地域のリスナーにも密着した質の高い番組を提供していただきたいと思う。  
会社側委員：再免許の手続きに関して財政的な側面では尚一層の改善を必要とするが地域諸兄の理解をも得て順調に進行中である。  
委 員：この際放送機材のメンテナンスにも十分に留意して、可能な限り、繰り返しになるが、難聴地域の解消にも全力投球いただきたい。聞こえないのでは役に立たない。  
会社側委員：送信アンテナ系統のメンテナンスを9月以降順次実行予定である。災害などの緊急事態にも対応した機材や人員の確保にも取り組んでいる。  
会社側委員：前回ご指摘のあったイベントに関しては鎌倉ケーブル主催のフットサルへの協力という形で来週実行を予定している。体力に見合ったイベントへの参加などから可能性を追求していきたいと思っている。  
委 員：週末の放送時間枠を有効に使う番組編成についての進捗状況は如何か。  
会社側委員：放送機材のメンテナンスにも関係するが住民参加型の新番組を可能な限り早急に実行したいと考えている。例えば番組審議会の様子を生でリスナーにもお伝えするとか、地域をベースとした様々なテーマを井戸端会議的に語り合えるような場を持って、それを土台とした番組なども可能なのではないかと考えている。  
委 員：好評な番組の再放送などをも含めて検討していただきたい。  
会社側委員：本日はありがとうございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日  
ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し  
以 上